

聖書歴史問答
Bible History Catechism

旧約聖書の歴史
Old Testament History

神さまの契約の約束の展開

The Unfolding of God's Covenant Promise

上 級
2冊中の1冊目
Seniors
Book 1 of 2

牧師 ジョン A. ハイズ 著
By Rev. John A. Heys

J. J. リム 編
Edited by J.J. Lim

麻希・ヴァンダホフ 訳
Translated by Maki Vanderhoff

魚本つる子 校閲
Proofread by Tsuruko Uomoto

聖書歴史問答

Bible History Catechism

旧約聖書の歴史

Old Testament History

(神さまの契約のお約束の展開)

(The Unfolding of God's Covenant Promise)

上 級 (レベル III)

2冊中の1冊目

Seniors (Level III)

Book 1 of 2

牧師 ジョン A. ヘイズ 著

By Rev. John A. Heys

J. J. リム 編

Edited by J.J. Lim

デイビッド・ヒッグス氏から貴重な貢献をいただきました

麻希・ヴァンダホフ 訳

Translated by Maki Vanderhoff

魚本つる子 校閲

Proofread by Tsuruko Uomoto

2013年版

**Bible History Catechism – Old Testament History
(The Unfolding of God’s Covenant Promise)**

(Seniors – Book 1/2)

By Rev. John A. Heys

Edited by J. J. Lim

With invaluable contributions by Ps David Higgs

Original version by Rev. John A. Heys is property of the Protestant Reformed
Churches of America

J. J. Lim edited version © 2013 by Pilgrim Covenant Church

First published 2011

Second edition 2013

Published by Gratia Dei Sola Media

Blk 203B, Henderson Road, #07-07, Singapore 159546

Website : www.gdsmedia.org

Eメール : gdsmedia.sg@gmail.com

All rights reserved Printed in Singapore

聖書 新改訳©2003 新日本聖書刊行会 許諾番号 3-2-667 号

著者まえがき

この教理問答書は、創世記3章15節が約束の源であり、福音の約束の最初の告知であり、旧約の全歴史は、この約束が繰り広げられていくものである、という原則に基づいています。

そこで私たちは、創造からキリストの降誕までの期間を、五つの期間に分割しました。それぞれの期間はこの約束が成就されるにあたって、教会のための決定的な勝利で終わっています。その五つの勝利とは、洪水の勝利、紅海の勝利、約束の地におけるダビデの全ての敵への勝利と共にソロモン治世の平和と繁栄、捕囚からの帰還の勝利、そして、キリストのご降誕の勝利です。六つ目の勝利は、終わりの時に永遠の安息に導きいれてくださるためにキリストが栄光のうちに戻って来られることです。これは上級用の「新約の歴史」で取り上げられています。

またそれぞれの期間において、私たちの契約の神は、ご自身の教会が常に不真実でありながらもご自身の約束に真実であり続けられる、という聖書の真理をも強調しました。

ワークブックは、子供が暗記しようとする真理をより深く理解する助けになるように作られています。

アメリカプロテスタント改革派教会の神学校の旧約歴史教授であられる GM オファフ牧師の御指導によってこのような問答書の示唆を受けたこと、また本書で教えられていることの土台が作られたことを、ここで感謝したいと思います。

本書を用いることによって施される教えを、私たちの契約の神様が祝福して下さって、契約の子どもたちが「事は人間の願いや努力によるのではなく、あわれんでくださる神による（ローマ9：16）」という真理を愛するようになりますように。

——牧師 J A ハイズ 1961年

編者まえがき

本小冊子は（2011年2月版）過去四十年間にわたってアメリカプロテスタント改革派教会で使われてきたものから編集されました。幾度かの校訂や改変を重ねて、いくつかの誤字やその他の間違いが除かれました。問いと答えの中で、内容は妥協することなく、子供達が覚えやすいように簡単にされたものもあります。聖書的根拠が弱い、あるいは教える価値が比較的低い問答は、より有益なもの（そう願っています）に全て取り替えられました。根拠となる聖句は主にデイビッド・ヒッグズ牧師が担当してくださいました。また、ヒッグズ牧師は様々な問いにおいて、アドバイスもしてくださいました。まだこれから詩篇聖句を暗記しなくてはならない子供達のために、暗唱聖句（スコットランド詩篇歌から）も付け加えられました（訳注：本書では、新改訳 ©1970、1978、2003 新日本聖書刊行会 を使用）。

本書は、聖書歴史問答の第三番目のセットです。子供達の成長にともなって、本書の内容もより深く難しくなったことに親御さんたちはお気づきになるでしょう。しかし、10の問いと暗唱聖句よりももっと多くを覚えられると感じる子供達もいるかもしれません。その場合は、子供達に次のレベルの学習の準備として、ウェストミンスター小教理問答を再度暗記させ始める機会としていただくことを親御さんにお勧めします。

私たちに託された子供達を、契約の義務に従って育てる私たちのつたない努力を、主が祝福してくださいますように。

——牧師 JJ リム 2011年

第一期
創造から洪水の勝利まで

第 1 課

神さまがすべてのものを創造される

1. 聖書の最初の句を教えてください。

「初めに、神が天と地を創造した。」（創世記1：1）

2. 聖書がこの句で始まるのが、どうしてそんなに重要なのですか。

神さまが永遠の方で、目に見えるものも見えないものも、すべては神さまによって造られたということを私たちに教えているからです。〔詩篇90：2〕

3. 神さまはどのようにして、すべてのものを造られましたか。

「まことに、主が仰せられると、そのようになり、主が命じられると、それは堅く立つ。」（詩篇33：9）

4. 神さまはなぜ、すべてのものを造られたのですか。

神さまは、ご自分のお名前の栄光のために、すべてのものを造られたのです。
〔黙示録4：11〕

5. 人の創造について、私たちはどんな重要なことを読むことができますか。

聖書は、「神は人をご自身のかたちに創造された」と言っています。
（創世記1：27）

6. 人は、その他すべての地上の創造物とは異なるものとして造られましたか。

はい、人は神さまを知り、神さまと語り、神さまを愛するように造られました。
〔創世記2：7b〕

7. 神さまはどのように人を造られましたか。

「神である主は、土地のちりて人を形造り、その鼻にいのちの息を吹き込まれた。そこで、人は、生きものとなった。」（創世記2：7）

8. アダムは地上の創造物にとって、どのような存在でしたか。

彼は神さまの下で、それらを治める王でした。
[創世記1：26；詩篇8：6～8]

9. アダムはどこに住みましたか。

天のパラダイスを表すエデンの園です。
[例 創世記2：8－10、黙示録22：1～2]

10. 園の中央にはどんな特別な木がありましたか。

いのちの木と、善悪の知識の木です。 [創世記2：9、17；3：24]

追加暗唱聖句： 詩篇145：1～4

- 1 私の神、王よ。私はあなたをあげめます。
あなたの御名を世々限りなく、ほめたたえます。
- 2 日ごとにあなたをほめたたえ、
あなたの御名を世々限りなく賛美します。
- 3 主は大いなる方。大いに賛美されるべき方。
その偉大さを測り知ることができません。
- 4 代は代へと、あなたのみわざをほめ歌い、
あなたの大能のわざを告げ知らせるでしょう。

第 2 課

福音の約束

1. 神さまはアダムに、善悪の知識の木について、何とされましたか。

「善悪の知識の木からは取って食べてはならない。それを取って食べるその時、あなたは必ず死ぬ。」（創世記2：17）

2. アダムは、神さまのこの命令を守りましたか。

いいえ、エバが彼に渡したこの禁断の実を食べてしまいました。〔創世記3：6〕

3. だれがエバにこの禁断の実を食べるように誘惑したのですか。

サタンが「あなたがたは決して死にません」と嘘を言って、彼女を誘惑しました。（創世記3：4～5）

4. アダムとエバは、その罪によって自分たちが有罪であることを知っていましたか。

はい、自分たちが裸であることを知りました；そこで、彼らは、いちじくの葉でおおいを作りました。〔創世記3：7〕

5. 神さまは、どのようにして彼らの裸をおおってくださいましたか。

主なる神さまは彼らに皮の衣を着せてくださいました。〔創世記3：21〕

6. 神さまのサタンに対する呪いは何でしたか。

「わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。彼は、おまえの頭を踏み砕き、おまえは、彼のかかとかみつく。」（創世記3：15）

7. この聖句は、なぜ重要なのですか。

福音の約束の最初の告知だからです。

8. 女の子孫とは、エバのすべての子供たちのことを言っているのですか。

いいえ、キリストと、彼につながるすべての人々のことを言っているのです。
[ガラテヤ3：16；エペソ5：30など]

9. 蛇の子孫とは、神さまはだれのことを言っているのですか。

神さまとその教会を憎む人々のことで、聖書では「世」と呼ばれることもあります。
(ヨハネの手紙第一3：13)

10. 神さまはこの約束をどのように成就してくださいましたか。

悪魔の力からご自分の民を救い出すために、救い主を送ってくださいました。
[ローマ16：20]

追加暗唱聖句： 詩篇145：5～6

- 5 私は栄光輝くあなたの主権と、
あなたの奇しいわざに思いを潜めます。
- 6 人々はあなたの恐ろしいみわざの力を語り、
私はあなたの偉大さを述べるでしょう。

第 3 課

罪の広がり

1. 神さまがアダムとエバに与えた最初の二人の子供たちについて、明らかになったことは何ですか。

邪悪なカインは蛇の子孫であり、義人アベルは女の子孫である、ということです。〔ヨハネの手紙第一 3：12；マタイ 23：35〕

2. どのようにアベルは、自分が女の子孫であることを示しましたか。

アベルは信仰によって、動物のいけにえを神さまにささげました。それによってアベルは、来るべきキリストへの信仰を証しています。
〔創世記 4：4；ヘブル 11：4〕

3. どのようにカインは、自分が蛇の子孫であることを示しましたか。

神がどのように礼拝されるべきかについての神さまの命令を無視して、地の果物をささげました；また彼は、神さまを愛した義人アベルを殺しました。
〔創世記 4：8〕

4. 悪魔がアベルを殺した目的は何でしたか。

悪魔はきっと、キリストがお生まれになるのを阻もうとしていたのでしょう。
〔創世記 3：15；参照 ヨハネの手紙第一 3：12〕

5. アベルが死んだ後、神さまはどのようにして女の子孫を継続させたのですか。

神さまはアダムとエバに、もう一人神を恐れる息子をお与えになりました。彼らはその子をセツと名づけました。〔創世記 4：25〕

6. 蛇の子孫の邪悪さは、再び現れましたか。

はい、確かに現れました。地上には人の悪が増大したのです。〔創世記 6：5〕

7. 人のこの悪は、どれほど大きなものでしたか。

「その心に計ることがみな、いつも悪いことだけに傾く…」(創世記6：5)

8. カインの子孫で、自分が蛇の子孫であることが示した人を一人あげてください。

邪悪なシメクです。二人の妻に人を殺したことを自慢しました。

[創世記4：23]

9. セツの子孫で、女の子孫だった人を一人あげてください。

神とともに歩んだエノクです。[創世記5：24]

10. 女の子孫は、自分の力で神さまに仕えたのですか。

いいえ、「神は、みこころのままに、あなたがたのうちに働いて志を立てさせ、ことを行なわせてくださるのです。」(ピリピ2：13)

追加暗唱聖句： 詩篇145：7～8

7 人々はあなたの豊かないつくしみの思い出を

熱心に語り、

あなたの義を高らかに歌うでしょう。

8 主は情け深く、あわれみ深く、

怒るのにおそく、恵みに富んでおられます。

第 4 課

箱舟の救い

1. 洪水のとき、教会にはたくさんの方がいましたか。

いいえ、神さまを信じて従っていた人は、たったの8人だけでした。
[ペテロ第一3：20]

2. 不信仰な世の前で、ノアはどのように自分の信仰を示しましたか。

神さまが命じられた通りに箱舟を造ることによって、その信仰を示しました。
[ヘブル11：7]

3. その頃の邪悪な世について、私たちはどのようなことを読むことができますか。

人々は罪の中に生き、洪水など起こることはないかのように振舞っていました。
[マタイ24：37～39]

4. 神さまはその頃の教会のために、何をなさいましたか。

洪水によって、ご自分の教会を邪悪な世から救われました。
[ペテロ第一3：20]

5. 神さまはノアに、どんな素晴らしい約束を与えられましたか。

神さまはノアに言いました。「わたしは、あなたと契約を結ぼう。」
[創世記6：18]

6. この約束は、どういう意味ですか。

神さまがノアの友でいてくださり、ノアとその家族を箱舟の中に救ってくださる、ということです。[ペテロ第一3：20；ヘブル11：6～7]

7. 神さまはこの約束を守られましたか。

はい、神さまはすべての邪悪な者たちを洪水で滅ぼし、ノアとその家族だけを救われました。[創世記7：21～23]

8. この約束には、ほかにどんな意味がありますか。

神さまが送られる救い主を通して、ご自分の教会を救われる、ということです。
〔ペテロ第一 3：20～21；マタイ 1：21；コリント第一 12：12～13〕

9. この邪悪な者たちの滅びは、なぜ重要なのですか。

神さまがご自分の教会に与えられた最初の大きな救いだったからです。
〔創世記 3：15〕

10. この邪悪な者たちの滅びについて、ほかにどんなことが言えますか。

この世の最後の裁きのひな形である、ということです。
〔マタイ 24：37～39〕

追加暗唱聖句： 詩篇 145：9

- 9 主はすべてのものにいつくしみ深く、
そのあわれみは、
造られたすべてのものの上にあります。

第二期

洪水後の世界から紅海の勝利まで

第 5 課

罪が再び現れる

1. 洪水の後、罪はどのように現れましたか。

ノアが酔っ払い、ハムは父の罪を喜びました。 [創世記9：20～22]

2. 神さまが洪水で救ってくださった人々の罪によって、神さまは私たちに何を教えておられるのですか。

洪水は、罪に対する最終的勝利ではなかった、ということです。
[ヘブル11：7；ローマ3：21～26]

3. 信者たちは、自分たちの罪のために、何が必要であると感じましたか。

自分たちの罪から救ってくださる救い主が必要であると感じました。
[ヘブル11：13]

4. セムとヤペテは、彼らが正しいことをどのように明らかにしましたか。

ハムの罪を喜ばず、父親の裸をおおい隠しました。 [創世記9：21～23]

5. ノアも自分の罪を憎んだことを示すものがありますか。

はい、その後で、彼はセムとヤペテを祝福しましたが、ハムの子供であるカナンを呪いました。 [創世記9：24～27]

6. 洪水の後、罪はすばやく広がりましたか。

確かにそうです。邪悪な人々は間もなくバベルの塔を建てて、神さまに反抗しました。 [創世記11：1～4]

7. 邪悪な人々はなぜ、塔を建てたのですか。

彼らは神さまに挑戦し、ひとつの強い王国として結束したいと思いました。

[創世記11:4]

8. 神さまはどのようにして、これを阻止しましたか。

彼らのことばを混乱させて、人々を地の全面に散らされました。
[創世記11:7~8]

9. 神さまはなぜ彼らを散り散りにさせ、別々の国々を作られたのですか。

この邪悪な世にあって、ご自分の教会が安全に成長するためです。
[例創世記12:1~3]

10. この時以来、神さまの契約の人々はどこに見つけることができますか。

教会は、セムの子孫と、また後にはヤペテの子孫に見つけることができます。
[創世記9:26~27]

追加暗唱聖句： 詩篇145:10~12

- 10 主よ。あなたの造られたすべてのものは、
あなたに感謝し、
あなたの聖徒はあなたをほめたたえます。
- 11 彼らはあなたの王国の栄光を告げ、
あなたの大能のわざを、語るでしょう。
- 12 こうして人の子らに、主の大能のわざと、
主の王国の輝かしい栄光を、知らせましょう。

第 6 課

アブラハムの召命

1. 神さまはなぜアブラハムをカルデア人のウルから呼び出されたのですか。
約束の地で、アブラハムとその子孫とのご自分の契約を続けるためです。
[創世記 12 : 1]
2. これは神さまがノアを通して告げられた契約の約束によるものですか。
はい、アブラハムはセムの子孫だからです。 [創世記 9 : 2 ; 11 : 11 ~ 25]
3. カナン人は、神さまを恐れる人々でしたか。
いいえ、ハムの邪悪な子孫たちでした。 [創世記 10 : 1 ~ 20]
4. それではなぜ、神さまはアブラハムをそのような邪悪な国に送られたのですか。
神さまがアブラハムに、約束の地に他国人のようにして住まわせたかったからです。 [創世記 12 : 6 ~ 7、10 ; 参照 ヘブル 11 : 8 ~ 10]
5. 神さまはなぜ、アブラハムを約束の地で他国人にさせたかったのですか。
その地は、時が満ちるまでアブラハムが完全には所有することのできない、キリストにある永遠の相続地のひな型を表しているからです。
[ヘブル 10 : 15 ~ 16]
6. アブラハムはどのようにして、神さまの約束を信じる信仰を表しましたか。
邪悪なカナン人の友になることを拒みました。 [ヘブル 11 : 9]
7. アブラハムは神さまが真実な方であることを常に信じていたわけではなかったことが、どのようにしてわかりますか。

自分を守るために、妻について二度も嘘をついたからです。
[創世記12：10～13；20：1～2]

8. アブラハムは約束のとおり、息子を授かりましたか。

はい、神さまは年老いたアブラハムとサラに息子を与えてくださいました。
[創世記21：1～5]

9. 神さまはなぜ、アブラハムにこの約束の息子が生まれるのを、こんなに長い間待たせたのですか。

イサクの誕生は、恵みの素晴らしいわざであったことを示すためです。
[ローマ9：6～9；ヘブル11：11～12]

10. 神さまはイサクについて、何と言われましたか。

「イサクから出る者が、あなたの子孫と呼ばれる。」（創世記21：12）

追加暗唱聖句： 詩篇145：13～16

- 13 あなたの王国は、永遠にわたる王国。
あなたの統治は、代々限りなく続きます。
- 14 主は倒れる者をみなささえ、
かがんでいる者をみな起こされます。
- 15 すべての目は、あなたを待ち望んでいます。
あなたは時にかなって、彼らに食物を与えられます。
- 16 あなたは御手を開き、
すべての生けるものの願いを満たされます。

第 7 課

アブラハムと結ばれた契約

1. 契約の家系において、神さまはアブラハムにどんな重要な立場を与えられましたか。

神さまは彼を、すべての信仰者たちの父とされました。 [ローマ4：12]

2. 神さまはアブラハムに、信仰者の父として何を示されましたか。

彼の子孫は海辺の砂のように数多くなる、ということです。 [創世記22：17]

3. この子孫とはだれですか。

キリストと、信仰によってキリストと結び合わされた者たちです。

[ガラテヤ3：16；コリント第一3：23]

4. 神さまは、約束に対するアブラハムの信仰を、どのように試されましたか。

ひとり子のイサクをいけにえとしてささげるように命じられました。

[創世記22：1～2]

5. アブラハムはどのようにして、神さまの約束に対する強い信仰をあらわしましたか。

神さまはイサクを死者の中からよみがえらせることもできる、と信じました。

[ヘブル11：17～19]

6. 神さまは、アブラハムの信仰の試練を通して、彼に何を教えられましたか。

神さまが、ご自分の民の身代わりとなったださる小羊としてキリストを送ってくださる、ということです。 [創世記22：13～14；ヨハネ1：29]

7. 神さまはアブラハムとその子孫に、どのような契約のしるしをお与えになりましたか。

割礼のしるしです。今日では、洗礼がその代わりとなりました。

[創世記17：9～14]

8. サラはイサクが契約の祝福を受けることを、どのように主張しましたか。

イシュマエルが追い出されるように要求しました。[創世記21：9～10]

9. アブラハムなぜ、イサクに妻を得るために、しもべをハランの地に送ったのですか。

イサクのために、神さまを恐れる妻を探していたからです。

[創世記24：3～4]

10. 神さまは、アブラハムの子孫が約束の地を受け取る前に、何が起こると示されましたか。

神さまはアブラハムに、彼の子孫は見知らぬ国で四百年間苦しめられることをお告げになりました。[創世記15：13]

追加暗唱聖句： 詩篇145：17～19

17 主はご自分のすべての道において正しく、
またすべてのみわざにおいて恵み深い。

18 主を呼び求める者すべて、
まことをもって主を呼び求める者すべてに
主は近くあられる。

19 また主を恐れる者の願いをかなえ、
彼らの叫びを聞いて、救われる。

第 8 課

契約の民が増える

1. 契約の家系に生まれた子どもたちはすべて、約束の子ども、すなわち、神さまの選びの子どもでしたか。

いいえ、神さまはイサクとリベカの双子の息子によって、そうではないことを私たちに示されました。 [ローマ9：13]

2. 神さまは、ローマ人への手紙9章13節で、イサクの双子の息子たちについて、何と宣言されましたか。

「わたしはヤコブを愛し、エサウを憎んだ。」

3. ヤコブはどのようにして長子の権利の祝福を得ようと思いましたか。

目の見えない父親をだますことによってです。 [創世記27]

4. このことはなぜ、悪いことだったのですか。

ヤコブが神さまを信頼していなかったことを表しているからです。
[例 詩篇37：3]

5. エサウは、ヤコブが長子の権利の祝福を受けた後、どうしましたか。

父親が死んだ後すぐに、ヤコブを殺そうと計画しました。 [創世記27：41]

6. ヤコブがエサウの怒りから逃れているとき、神さまはヤコブに何を約束されましたか。

ハラんで彼を守り、約束の地に連れ戻すと約束されました。
[創世記28：13～15]

7. 神さまはどのように、ヤコブに対するこの契約の約束を守られましたか。

神さまは彼に家族とたくさんの所有物を与えられました。〔創世記30〕

8. 神さまは、ヤコブがカナンの地に戻った時にも、引き続き彼を祝福することを保証されましたか。

神さまはヤコブに、契約の約束は、彼とその子ども達とに果たされる、と告げられました。〔創世記28：13～15〕

9. 神さまはヤコブに息子を何人与えられましたか。

神さまはヤコブに十二人の息子を与えられ、彼らの名前がイスラエルの十二部族の名になりました。〔創世記35：22～26〕

10. ヤコブの息子たちの人生で、再び明らかになったことは何ですか。

彼らの罪にも関わらず、神さまはご自分が真実であられることを示されるということです。

追加暗唱聖句： 詩篇145：20～21

20 すべて主を愛する者は主が守られる。

しかし、悪者はすべて滅ぼされる。

21 私の口が主の誉れを語り、

すべて肉なる者が聖なる御名を
世々限りなくほめたたえますように。

第 9 課

エジプトで奴隷となった契約の民

1. ヤコブの息子のうちの10人は、どんな悪いことをしましたか。

ヨセフを奴隷としてエジプトに売りました。〔創世記37：27～32〕

2. 神さまはヨセフに、悪をもたらそうとされたのですか。

いいえ、ヨセフの兄弟たちは悪を計りましたが、神さまはそれを、良いことのための計らいとなさいました。〔創世記50：20〕

3. 神さまはエジプトのヨセフにどのようにして好意を示してくださいましたか。

神さまは彼を奴隷の地位からも、牢屋からも救い出して、エジプトの支配者とされました。〔創世記41：39～44〕

4. ヤコブの10人の息子たちは、後になってヨセフに違った態度をとりましたか。

はい、ヨセフに自分たちの罪を告白したときそうでした。
〔創世記44：18以下〕

5. ヤコブは、ヨセフがまだ生きていると知って、どうしましたか。

神さまの承認を得て、ヤコブは自分の家族とエジプトに移りました。
〔創世記46：1～7〕

6. 神さまは、なぜヤコブとその家族をエジプトに連れて行かれたのですか。

神さまは、ご自分の民をエジプトの過酷な奴隷状態から救い出すことによって、ご自分の栄光をお示しになりたかったのです。
〔創世記48：21；50：24；使徒7：6－7〕

7. 神さまはどのようにして、この過酷な奴隷状態をもたらされたのですか。

イスラエル人を奴隷にした、邪悪な王をお立てになったのです。

[出エジプト1：8～14]

8. この奴隷状態は、何をあらわしているのですか。

罪の奴隷です。[例 ルカ1：74～75；レビ11：44～45]

9. 神さまは、この奴隷状態を通して、他に何をご自分の民に教えたのですか。

神さまは彼らに、私たちが契約の約束をいただくのは、ただ恵みの素晴らしいわざに

よるのだ、ということをお教えました。

[創世記17：7；ローマ3：29；ペテロ第一1：15～25]

10. 苦しみの時、何がイスラエル人に希望を与えましたか。

神さまが彼らを、カナンの地に連れ戻してくださると約束されていたことです。

[創世記15：13～14]

追加暗唱聖句： 詩篇105：1～3

- 1 主に感謝して、御名を呼び求めよ。
そのみわざを国々の民の中に知らせよ。
- 2 主に歌え。主にほめ歌を歌え。
そのすべての奇しいみわざに思いを潜めよ。
- 3 主の聖なる名を誇りとせよ。
主を慕い求める者の心を喜ばせよ。

第 10 課

紅海での救い

1. 神さまはご自分の民を救うために、だれを備えられましたか。

神さまはモーセをこの仕事のために備えてくださいました。 [出エジプト 2 : 3]

2. 神さまはモーセの幼少期をどのように整えられましたか。

神さまは彼の命を救い、両親の家で教育されるようになさいました。
[出エジプト 2 : 8~10]

3. 神さまが彼を王の宮廷で整えて行ったことが、どうして分かりますか。

モーセは神さまの民を導くために、エジプト人の知恵を学びました。
[使徒 7 : 22]

4. モーセは更にどのようにして整えられましたか。

羊飼いとして、ミデヤンで四十年間過ごしました。 [出エジプト 3 : 1]

5. 神さまはどのようにしてモーセを、ご自分の民を救い出す仕事に召命されましたか。

火で燃える柴から彼に話しかけ、パロに見せるためのしるしをお与えになりました。
[出エジプト 3 : 1~10 ; 4 : 1~9]

6. パロは、イスラエルの人々が出て行くことを許しましたか。

いいえ、神さまはご自分の力をパロに示すために、彼の心をかたくなにされました。
[出エジプト 7 : 4 ; ローマ 9 : 17~18]

7. 神さまはエジプトで、どのようにしてご自分の力を示されましたか。

神さまはご自分が生きておられるまことの神であることを示すため、十の災いを送りました。〔出エジプト3：14；7：14～12：30〕

8. 最後の災いがエジプトに臨んだとき、神さまはモーセとイスラエル人に何をするように命じられましたか。

過越しを守ることです。〔出エジプト12：1～28〕

9. 過越しは何のひな型なのですか。

十字架でキリストの血が流されることです。

〔コリント第一5：7～8；ペテロ第一1：18～23〕

10. 紅海での救いは、なぜそんなに重要なのですか。

神さまがご自分の教会にお与えになった、二度目の大きな救いだったからです。

追加暗唱聖句： 詩篇105：4

4 主とその御力を尋ね求めよ。
絶えず御顔を慕い求めよ。

第三期

イスラエルのカナンへの旅路からソロモンの栄光ある統治まで

第 11 課

荒野での反抗

1. イスラエルの荒野の旅路で、何が明らかになりましたか。

彼らが反抗的な民であることが明らかになりました。

[例 民数記20：1～5；21：5]

2. イスラエルはどのようにして自分たちが反抗的であることを表しましたか。

自分たちを荒野に連れ出して飢え死にさせようとしたと言って、モーセとアロンを責めました。 [例 出エジプト16：1～3；17：3]

3. 彼らはなぜ、モーセとアロンについて、そんなにひどく悪く言ったのですか。

エジプトにいた時の食べ物を欲しがり、神さまがすべての必要を満たして下さることを信じなかったからです。 [例 出エジプト16：3；民数記11：1～6]

4. イスラエルはメリバで、どのような罪を犯しましたか。

水がなかったので、モーセに対して不平を言い、神さまを試みました。

[出エジプト17：1～7]

5. 神さまはご自分が真実であることを、どのように示してくださいましたか。

天からマナを降らせ、岩から水を出してくださいました。

[出エジプト16：14～15；17：6～7]

6. レフィディムで、神さまはイスラエルにどんな素晴らしい勝利を与えてくださいましたか。

モーセが両手を天に向けて上げている間に、イスラエルがアマレクを打ち破りました。 [出エジプト17：8～16]

7. イスラエルはシナイ山で、どのような大きな罪を犯しましたか。

イスラエルは金の子牛を作り、それを拝みました。 [出エジプト32]

8. 金の子牛は、どのような罪につながりましたか。

偶像礼拝の罪です。 [使徒7：38～43]

9. 神さまはこの時、偶像礼拝の罪のためにイスラエルを滅ぼされましたか。

いいえ、選ばれた残りの者のために、この国は滅ぼされませんでした。
[出エジプト32：30～33：11以下]

10. この歴史から、神さまは何を証明されましたか。

私たちは、行いによってではなく、恵みによって救われるということです。
[エペソ2：8～9]

追加暗唱聖句： 詩篇105：5～6

5 主が行なわれた奇しいみわざを思い起こせ。

その奇蹟と御口のさばきとを。

6 主のしもべアブラハムのすえよ。

主に選ばれた者、ヤコブの子らよ。

第 12 課

イスラエルが律法を授かる

1. 神さまはなぜ、イスラエルをシナイ山に連れて来られたのですか。

契約の民として彼らの生活の全領域を形付けるためです。

[出エジプト21～23：26；ヘブル9]

2. 神さまはイスラエルを契約の民とするために、シナイ山で彼らに何を与えられましたか。

十戒と、司法律法と儀式律法です。 [申命記10：4]

3. 神さまは十戒で、私たちに何を要求されていますか。

私たちが「心を尽くし、思いを尽くし、知性を尽くし、力を尽くして、あなたの神である主を愛し、あなたの隣人をあなた自身のように愛する」ことです。

(マルコ12：30～31；ウェストミンスター小教理問答42)

4. 律法は私たちについて、何を教えていますか。

私たちは生まれつき、神さまと隣人を憎む傾向にあるということです。

[ローマ7：7；ガラテヤ5：19～21]

5. 神さまはイスラエルに、彼らの救いについて教えるために、どのように律法を用いましたか。

律法を通して、神さまはイスラエルにキリストの到来を待ち望むように教えられました。 [ガラテヤ3：24]

6. 神さまはこれらの律法のほかに、イスラエルに何を与えられましたか。

神さまはイスラエルに、幕屋の建て方と、その中に備える諸々の物を指示されました。〔出エジプト25～27：21〕

7. 幕屋はどのようにキリストを指し示していますか。

幕屋自体が、人々と共に住まわれた、神であり人であるキリストのひな型であり、また、幕屋でささげられるいけにえは私たちの罪のために死なれたキリストのわざのひな型でありました。〔ヨハネ1：14；ヘブル8～10〕

8. 幕屋はなぜ、神の家と呼ばれたのですか。

神さまがご自分の民と共に住まわれた場所だったからです。
〔出エジプト25：22〕

9. 神さまは幕屋で、どのようにご自分の民と共に住まわれたのですか。

至聖所の栄光の雲の中に住まわれました。〔出エジプト40：34〕

10. 神さまがイスラエルと共にいてくださることに、彼らが値しないことは、明らかになりましたか。

その通りです。モーセが山から下って来たときに、イスラエルは金の子牛に仕えていたからです。〔出エジプト32〕

追加暗唱聖句： 詩篇105：7～8

- 7 この方こそ、われらの神、主。
そのさばきは全地にわたる。
- 8 主は、ご自分の契約をとこしえに覚えておられる。
お命じになったみことばは千代にも及び。

第 13 課

荒野での教会

1. イスラエルのカナンへの旅路で転機となった出来事は何ですか。

イスラエルがその不信仰のために長い間カナンの地に入ることが許されなくなったことです。〔民数記13：14〕

2. イスラエルの不信仰は、どのようにあらわれましたか。

ヨシュアとカレブのよい報告を拒み、他の10人のスパイたちの悪い報告を信じました。〔民数記14：1～4、10〕

3. これがなぜ不信仰ということになるのですか。

神さまがこの地を彼らに与えるという契約の約束を成就してくださることを信じなかったからです。〔民数記13：30～33；14：5～9〕

4. 神さまはこの不信仰をどのように罰せられましたか。

イスラエルが荒野を四十年間さまようようにされました。
〔詩篇95：10；民数記14：33〕

5. この四十年間の間に、どんなことが起こりましたか。

ヨシュアとカレブを除いて、二十歳以上の者はすべて、荒野で死にました。
〔民数記14：19～39〕

6. このさまよっている期間の特徴は何でしたか。

ひどいつぶやきと反抗の期間でした。〔詩篇95：10〕

7. イスラエルの神さまに対する反抗の二つの例をあげてください。

コラ、ダタンとアビラムのモーセとアロンに対する反抗、そして民が神さまのマナを蔑^{さげす}み、自分たちを死なせるために荒野に導いたのだと神さまを責めたこと、です。〔民数記16；21：4～9〕

8. 神さまのマナを蔑^{さげす}んだ罪に対して、神さまはイスラエルをどのように罰せられましたか。

神さまは燃える蛇を送られました。その蛇に多くの者が殺されました。
〔民数記21：8～9〕

9. どのように神さまは、彼らをこれらの蛇から救われましたか。

神さまはモーセに、旗ざおの上に燃える蛇をつけるように言われ、それを仰ぎ見た者は救われました。〔民数記21：8～9〕

10. この燃える蛇は何をあらわしていますか。

主イエス・キリストです。主は「モーセが荒野で蛇を上げたように、人の子もまた上げられなければなりません。それは、信じる者がみな、人の子にあって永遠のいのちを持つためです」と言われました。（ヨハネ3：14～15）

追加暗唱聖句： 詩篇105：9～10

- 9 その契約はアブラハムと結んだもの。
イサクへの誓い。
- 10 主はヤコブのためにそれをおきてとして立て、
イスラエルに対する永遠の契約とされた。

第 14 課

イスラエル、約束の地に入る

1. 神さまはなぜ、モーセがイスラエルをカナンに導き入れることを禁じたのですか。
彼がイスラエルに怒って、岩を打ったからです。 [民数記 20 : 1 ~ 13]
2. このモーセの行動は、何を示していたのですか。
モーセは仲介者のひな型に過ぎなかった、従って、不完全な者であった、ということです。 [民数記 20 : 12 ; 27 : 14 ; 詩篇 106 : 32 ~ 33]
3. モーセは、仲介者として、だれのひな型であったのですか。
更にすぐれた契約の仲介者キリストです。 [ヘブル 8 : 6]
4. 神さまはイスラエルをカナンに導き入れるために、だれを召されましたか。
同じようにキリストのひな型であったヨシュアです。 [ヨシュア 1 : 1 ~ 2]
5. 神さまは、ご自分がカナンへの道を開かれたことを、どのように示されましたか。
彼らの目の前でヨルダン川の水を二つに分けられました。 [ヨシュア 3]
6. イスラエルは、初めにヨルダン川の西側にあるカナンのどの部分を征服しましたか。
エリコから始めて、中央の部分です。 [ヨシュア 6]
7. 神さまはラハブとその家族を救われることによって、何を明らかにされましたか。
神さまはご自分の民を、異邦人の中からも集められる、ということです。

[詩篇87：1～5]

8. ラハブの救いもまた、神さまのアブラハムへの約束によるものでしたか。

そのとおりです。神さまは彼にこう言われました、「あなたの子孫によって、地のすべての国々は祝福を受けるようになる。」（創世記22：18）

9. イスラエルはどのような順番で、ヨルダン川の西の残りの地を征服しましたか。

初めに南の丘陵地帯、それから北の山地です。[ヨシュア11：16～17]

10. このすべての地は、どのように十二部族に分けられましたか。

神さまはこの地を、くじによって十二部族に分けられました。
[ヨシュア13：1～8；14：1～5]

追加暗唱聖句： 詩篇105：11～13

- 11 そのとき主は仰せられた。
「わたしはあなたがたの相続地として
あなたに、カナン地を与える。」
- 12 そのころ彼らの数は少なかった。
まことにわずかで、そのうえそこでは、
寄留の他国人であった。
- 13 彼らは、国から国へ、
一つの王国から他の民へと渡り歩いた。

第 15 課

イスラエル、約束の地で罪を犯す

1. イスラエルは、約束の地で神さまに忠実でしたか。

いいえ、間もなく神さまを捨てて偶像に仕えました。 [士師記2：11～13]

2. この不従順の原因は何ですか。

親が子ども達に、主を恐れるように教えなかったことです。 [士師記2：10]

3. イスラエルは、神さまが命じられたように、すべてのカナンの異教の国々を滅ぼしましたか。

いいえ、神さまの命令に背いて、これらの国々の多くと同盟を結びました。
[士師記2：1～2]

4. 神さまは、神さまの敵と友となるというこの罪のために、イスラエルをどのように裁かれましたか。

これらの敵の国々を強くし、イスラエルを彼らの手に渡されました。
[士師記2：3]

5. 神さまは、イスラエルが困っている時に、ご自分の民を覚えていてくださいましたか。

はい、彼らとその罪を悔い改めたときに、彼らを救い出すためにさばきつかさを送られました。 [士師記2：16～18]

6. 神さまは、ギデオンの小さな軍隊を通して、何を教えられましたか。

勝利はいつでも主によるものである、ということです。 [士師記7：1～7]

7. イスラエルに主の言葉がほとんどなかった頃、主はだれを通して語られましたか。

預言者であり、祭司でもあったサムエルです。

[サムエル第一3：19～4：1]

8. イスラエルは、どのような邪悪なことを願いましたか。

他の国々のように王を与えてくれるように、サムエルに頼みました。

[サムエル第一8]

9. イスラエルが王を欲しがるとは、なぜ悪いことだったのでしょうか。

そうすることによって、主が彼らの王であることを拒んだことになるからです。

[サムエル第一8：7]

10. さばきつかさのこの時代の特徴は何でしたか。

めいめいが自分の目に正しいと見えることを行なっていました。

[士師記21：25]

追加暗唱聖句： 詩篇105：14～15

14 しかし主は、だれにも彼らをしいたげさせず、
かえって、彼らのために王たちを責められた。

15 「わたしの油そそがれた者たちに触れるな。
わたしの預言者たちに危害を加えるな。」

第 16 課

イスラエル、約束の地のすべてを相続する

1. 神さまは、イスラエルが願った通り、彼らに王を与えられましたか。

はい、サウルを王として与えました。〔サムエル第一 10〕

2. サウルが神さまを拒んだとき、神さまは彼の代わりにだれを与えられましたか。

神政国家の王として、ダビデに油を注がれました。〔サムエル第一 16〕

3. 神さまはダビデを通してイスラエルに何を与えられましたか。

ダビデを通して、神さまがアブラハムに約束した地をすべて、イスラエルに与えられました。〔創世記 15：18～21〕

4. ダビデはなぜ、宮を建ててはいけなかったのですか。

多くの血を流し、多くの大きな戦いをしてきたからです。〔歴代誌第一 22：8〕

5. 神さまはダビデに、宮の建設について何を約束されましたか。

神さまがダビデに、宮を建てる息子を与える、ということです。
〔サムエル第二 7：12～13〕

6. ソロモンの宮は、イスラエル人の生活の中で、どのような大切な役割を果たしましたか。

神政国家の中心となりました。

[申命記12：13；参照 歴代誌第一22：6～19]

7. この宮はどのようにして、イスラエルの神政国家の中心になり得たのですか。

神さまが、ご自分の契約の民の中で、ご自分の存在を象徴する場所としてその宮を選ばれたからです。[歴代誌第一22：19；出エジプト25：22]

8. ソロモンの治世の特徴は何でしたか。

その治世は平和と繁栄の時代でした。
[列王記第一4：21～25；歴代誌第一22：9]

9. ダビデのすべての敵に対する勝利は、何のひな型でしたか。

罪と悪魔と邪悪な世に対してご自分の民のために獲得された主イエスさまの勝利のひな形です。[ルカ1：74～75；参照 詩篇56；72：1～9など]

10. ソロモンの平和と繁栄の治世は、何のひな型でしたか。

これから来る、キリストの御国の栄光と美しさです。
[列王記第一4：21～25；参照 イザヤ9：6～7；11：6～9；
黙示録12：10～11；エペソ2：14～17など]

追加暗唱聖句： 詩篇45：1～2

- 1 私の心はすばらしいことばでわき立っている。
私は王に私の作ったものを語ろう。
私の舌は巧みな書記の筆。
- 2 あなたは人の子らにまさって麗しい。
あなたのくちびるからは優しさが流れ出る。
神がとこしえにあなたを祝福しておられるからだ。

第四期

王国の分裂から、捕囚からの帰還

第 17 課

王国の分裂

1. ソロモンの王国は、アブラハムへの神さまの約束の成就でしたか。

それは、その約束の成就のひな型でした。 [参照 創世記 17 : 6~8]

2. このひな型が指し示している、実物は何ですか。

天のカナンにおける、キリストの永遠に続く王国です。

[ヘブル 11 : 8~10、13~16 ; 黙示録 5 : 6~14 など]

3. 神さまはソロモンの偶像礼拝に対して、どのように彼を罰せられましたか。

ダビデの家から十部族を取り上げ、ヤロブアムに与えられました。

[列王記第一 11 : 35]

4. この王国分裂のきっかけは何でしたか。

レハブアムが、王宮と主の宮が建った後の民の税を軽くすることを拒んだことです。 [列王記第一 12 : 3~5、12~14]

5. 十部族がダビデの家を去ることは、なぜ罪であったのですか。

そうすることによって、神さまがダビデの王座につくために任命されたキリストを、拒んだことになったからです。

[列王記第一 12 : 16、19、25~29 ; 参照 イザヤ 9 : 6~7]

6. ユダの王国には、ダビデの王座のほかに、どんな契約の祝福がありましたか。

ユダの王国には、エルサレムにある主の宮がありました。
[列王記第一 12 : 26~27]

7. 神さまがレハブアムに残された二部族はどれでしたか。

ユダとベニヤミンの部族です。[歴代誌第二 11 : 1~2]

8. レハブアムは、これらの十部族に、自分が彼らの王であることを無理にでも認めさせようとしたか。

はい、しかし神さまはレハブアムが兄弟と戦うことを許されませんでした。
[列王記第一 12 : 23~24]

9. ユダの王たちについて、何が言えますか。

彼らはすべて、ダビデの家から出た者たちでした。[例 列王記第一 11 : 43 ; 14 : 31 ; 15 : 8 ; 22 : 41 ; 列王記第二 8 : 16 など]

10. これらの王たちは、なぜダビデの家から出た者であったのですか。

神さまが、ダビデの王座を永遠に確立される、と約束されたからです。
[サムエル第二 7 : 16~17 ; 参照 イザヤ 9 : 6~7]

追加暗唱聖句： 詩篇 45 : 3~4

3 雄々しい方よ。あなたの剣を腰に帯びよ。

あなたの尊厳と威光を。

4 あなたの威光は、真理と柔和と義のために、

勝利のうちに乗り進め。

あなたの右の手は、恐ろしいことをあなたに教えよ。

第 18 課

イスラエル王国、偶像礼拝へ

1. 聖書は、十部族の最初の王であるヤロブアムについて何と書いていますか。
「イスラエルに罪を犯させた…ヤロブアム」と書いています。
[列王記第二 13：2]
2. なぜ彼は、（北の）イスラエルに罪を犯させたヤロブアム、と呼ばれたのですか。
金の子牛によって神さまを礼拝するように、イスラエルに命じたからです。
[列王記第一 12：28～29；列王記第二 17：21]
3. これによって、イスラエルは更にどんな罪を犯すようになりましたか。
イスラエルは、カナンの異教の国々のすべての偶像を拝むようになりました。
[例列王記第二 17：7～12]
4. イスラエルは特にどの偶像を拝みましたか。
邪悪なアハブ王の時代に、イスラエルはバアルを拝みました。
[列王記第一 16：30～33]
5. アハブが治めた時代にも、神さまに忠実であった残りの民がいましたか。
はい、バアルにひざをかかめることを拒んだ七千人の者がいました。
[列王記第一 19：18]

6. 神さまはこの偶像礼拝に反対するために、だれを遣わされましたか。

主こそ神であると宣言した、預言者エリヤとエリシャです。
[例 列王記第二 2 : 13 ~ 14 ; ローマ 11 : 2 ~ 4]

7. 特にどの預言者が、神さまの裁きが来ることをイスラエルに警告しましたか。

預言者ホセアとアモスです。[例 ホセア 1 : 1 ~ 2 ; 4 : 1 以下 ;
アモス 1 : 1 ~ 2 ; 3 : 1 ~ 2]

8. 十部族の選ばれた残りの民がその信仰をあらわしたのは、特にいつことでしたか。

ユダの王ヘゼキヤの時代に、彼らが過越のためにエルサレムに上って来た時です。
[歴代誌第二 30 : 10 ~ 11]

9. 神さまは、北の十部族をその邪悪さのゆえに、どのようにして罰せられましたか。

神さまはアッシリヤ人を送り、十部族を捕え移し、散らされました。
[列王記第二 17]

10. アッシリヤの王は、彼らの地に、だれを住まわせましたか。

サマリヤ人です。彼らはアッシリヤ王国の色々な地方から連れて来られた外国人でした。
[列王記第二 17 : 24]

追加暗唱聖句： 詩篇 45 : 5 ~ 6

5 あなたの矢は鋭い。

国々の民はあなたのもとに倒れ、王の敵は気を失う。

6 神よ。あなたの王座は世々限りなく、

あなたの王国の杖は公正の杖。

第 19 課

ユダ王国、神さまから離れる

1. ユダ王国は、イスラエルの王国よりも小さかったのですか。

はい、神さまに忠実な人々は、神さまを恐れない人々よりもいつも数が少ないのです。〔参照、例 列王記第一 12：21～24；列王記第二 19：1～4〕

2. ユダにも偶像に仕えた人々はいましたか。

はい、ユダの王国にも、悪は急速に増え広がりました。
〔列王記第一 14：22～24〕

3. ユダの王たちは皆、神さまを恐れる人々でしたか。

そんなことは決してありません。彼らの多くは、ユダを更にひどい偶像礼拝に導きました。〔例 列王記第二 8：18～19，27；11：1～3；16：2～4〕

4. 女王アタルヤは、どのような邪悪なことをしようとしましたか。

ダビデ王家のすべての子孫を殺そうとしました。
〔歴代誌第二 22：1～12〕

5. なぜ悪魔は、女王アタルヤを通して、ダビデ王家の子孫を滅ぼそうとしたのですか。

キリストが、この王家の子孫から生まれなくてはならないからです。
〔列王記第一 9：5；歴代誌第二 13：5；イザヤ 9：6～7〕

6. 神さまはどのようにして、この王家の子孫を生かしておかれましたか。

赤ん坊のヨアシュが、邪悪なアタルヤに殺されることのないようにされました。
[列王記第二11：1～2]

7. その信仰と聖なる熱心さで覚えられているのは、どの王たちですか。

偶像を引き倒し、主の宮での礼拝を回復し、ユダに過越を守るように命じたアサ、ヨアシュ、ヒゼキヤとヨシヤ。[列王記第一15：9～15；歴代誌第二24：1～4；列王記第一22：42～43；歴代誌第二30：1～2；列王記第二22：1～2；23：19～25など]

8. 神さまは、ユダにご自分の道を教えるために、特にどの預言者を起こされましたか。

預言者イザヤとエレミヤです。神さまは彼らを通して、ユダの捕囚と、残りの者の帰還を予言されました。
[イザヤ1；エレミヤ1：1～2；3：23～4：6など]

9. 神さまはこの時代に、ユダにキリストのことを語られましたか。

はい、ミカを通して、主イエスさまの生まれる場所としてベツレヘムを名指しすることまでされました。[ミカ5：2]

10. ユダは、その邪悪な道から立ち返りましたか。

いいえ、イスラエルの王国と同じように、邪悪さを増し加えて行きました。
[例 列王記第二23：26～27；24：3～9]

追加暗唱聖句： 詩篇45：7～8

- 7 あなたは義を愛し、悪を憎んだ。
それゆえ、神よ。あなたの神は喜びの油を
あなたのともがらにまして、あなたにそそがれた。
- 8 あなたの着物はみな、
没薬、アロエ、肉桂のかおりを放ち、
象牙のやかたから聞こえる緒琴は
あなたを喜ばせた。

第 20 課

ユダの捕囚

1. 神さまはどのようにして、ユダの悪を罰せられましたか。

神さまは、ネブカデネザルを送って、ユダを捕囚の民とされました。
[歴代誌第二36]

2. 神の民の多くが、捕囚の地に連れて行かれましたか。

はい、たとえば、ダニエルとその三人の友人です。
[ダニエル1：1～4、6～7]

3. ネブカデネザルは、どの都市に捕囚の人々を連れて行きましたか。

バビロン帝国の首都バビロンです。[エレミヤ52：28～32]

4. しかし神さまは、イスラエルにカナンを永遠の所有として与えてくださると約束されたのではなかったのですか。

確かに約束されました。でもその約束は、選ばれた民が天のカナンを相続する時に成就するのです。[黙示録21～22：7]

5. 族長たちは、この約束が天国を指していたことを理解していましたか。

はい、彼らは更にすぐれた国、すなわち、天の御国を望んでいたのです。

[ヘブル11：10、13～16]

6. エルサレムの神の宮と、ダビデの王座はどうなったのですか。

エルサレムが焼かれた時に、完全に崩壊しました。
[列王記第二25：8～9、17]

7. 神さまはなぜ、それらが崩壊することを望まれたのですか。

神さまはご自分の民に、新しいエルサレムでのキリストの御国の王座を待ち望むことを学んで欲しかったからです。 [黙示録3：11～13]

8. 捕囚は信者たちに、どのような影響を及ぼしましたか。

神さまの住まわれる宮を、ますます望むようになりました。 [詩篇137]

9. ダニエルは、バビロンにいたとき、神さまの約束に対する信仰をどのようにして表しましたか。

彼は、神殿のあったエルサレムの方に顔を向けて祈りました。
[ダニエル6：10]

10. 人々に、エルサレムに戻ることを期待するように励ましたのはだれでしたか。

ケバル川のほとりで捕囚の民とともにいた、預言者エゼキエルです。
[エゼキエル1]

追加暗唱聖句： 詩篇67：1～4 a

- 1 どうか、神が私たちをあわれみ、祝福し、御顔を私たちの上に照り輝かしてくださるよう。

- 2 それは、あなたの道が地の上に、
あなたの御救いが
すべての国々の間に知られるためです。
- 3 神よ。国々の民があなたをほめたたえ、
国々の民がこぞって
あなたをほめたたえますように。
- 4 国民が喜び、また、喜び歌いますように。

第 21 課

捕囚の民への神さまのあわれみ

1. 捕囚の間に書かれた預言書はどれですか。

キリストの王国が来ることを告げているダニエル書です。

2. 神さまはどのようにして、ネブカデネザルにこの王国が来ることを示されたのですか。

大きな像が打ち碎かれる夢を通してです。 [ダニエル2]

3. この像は何を象徴していたのですか。

ネブカデネザルがその頭であった、この世の王国です。

[ダニエル2：37～43]

4. この像はどのようにして打ち碎かれましたか。

一つの石によってです。この石はキリストの王国を象徴しています。

[ダニエル2：44～45]

5. この王国を信じる信仰のゆえに、ダニエルの三人の友人は困難にあいましたか。

はい、ネブカデネザルの像にひれ伏すことを拒んだために、火の燃える炉に投げ込まれました。 [ダニエル3]

6. 神さまはどのようにして、この三人の友人を守られましたか。

炉の中で、彼らとともに歩く御使いを送っていただきました。
[ダニエル3：24～28]

7. 神さまはどのようにして、バビロンの陥落をベルシャツアルに示されましたか。

ダニエルが解き明かした、壁に書かれた文字によってです。 [ダニエル5]

8. ダニエルは、どのようにして敵から守られましたか。

神さまが、獅子の穴の中で、彼の命を助けてくださいました。 [ダニエル6]

9. 神さまは、ご自分の民をどのようにして捕囚から救い出されましたか。

七十年の後、神さまは民をエルサレムに帰すようにクロス王の心を動かされました。 [エズラ1：1～2]

10. すべてのユダヤ人が、捕囚からエルサレムに戻りましたか。

いいえ、ユダヤ人の多くは、バビロンに残ることに満足していました。
[例 エステル2：5～7；3：6]

追加暗唱聖句： 詩篇67：4b～7

4b それはあなたが公正をもって国々の民をさばかれ、
地の国民を導かれるからです。

5 神よ。国々の民があなたをほめたたえ、
国々の民がこそって
あなたをほめたたえますように。

6 地はその産物を出しました。
神、私たちの神が、
私たちが祝福してくださいますように。

7 神が私たちが祝福して下さって、

地の果て果てが、ことごとく神を恐れますように。

第 22 課

イスラエル、カナンに戻る

1. 捕囚の民が戻った時、聖なる都はどのような状態でしたか。

エルサレムと神殿は荒れ果てた状態でした。[ネヘミヤ2:12~18]

2. 神さまはなぜ、神殿を再建するように命じられたのですか。

神殿は、神さまがご自分の民の間においてくださる臨在のしるしであったからです。
[エズラ1:1~5; 歴代誌第一22:19; 出エジプト25:22]

3. なぜ私たちは今日、そのような神殿で神さまを礼拝しないのですか。

キリストが神さまの宮であられ、聖霊によって私たちの心に住んでくださるからです。[黙示録21:22; エペソ2:22]

4. ユダヤ人に、神殿とエルサレムの再建に反対をしたのはだれでしたか。

サマリヤ人と、その地にいた異教の人々です。[エズラ4]

5. なぜ彼らは、ユダヤ人を止めようとしたのですか。

神さまと、神さまの民を憎んでいたからです。
[例 ネヘミヤ2:19~20; 4:1~8]

6. ユダヤ人は神殿の建築を完成することができましたか。

はい、ダリヨス王がその地方の総督にユダヤ人を放っておくように命じ、更にその仕事に必要な物を彼らに供給することさえ命令したからです。 [エズラ6]

7. 神殿の土台が据えられた時、人々はどうしましたか。

人々は叫び、讚美の歌を歌い、神さまに感謝をささげました。 [エズラ3：11]

8. 神殿の礎が据えられたとき、すべての人々が喜びましたか。

いいえ、以前の神殿の美しさを知っていた人々は泣きました。 [エズラ3：12]

9. ダビデの王座は回復しましたか。

ダビデの王座につく王はいませんでした、その王家の家系は続いていました。
[エレミヤ36：29～30；イザヤ9：6～7]

10. 神さまがご自分の民をエルサレムに集め戻されたことの重要性は何ですか。

ひとつには、約束の地にキリストが生まれることができるように、ということ、
そしてもうひとつには、新しい契約の教会に、神さまがご自分の民を集められる
ことを表している、ということです。 [例 エズラ9；ネヘミヤ8：1～9：38；
ハガイ2：15～23；詩篇87；参照 ルカ1：1～2：52]

追加暗唱聖句： 詩篇122：1～5

- 1 人々が私に、
「さあ、主の家に行こう。」と言ったとき、
私は喜んだ。
- 2 エルサレムよ。
私たちの足は、おまえの門のうちに立っている。
- 3 エルサレム、それは、
よくまとめられた町として建てられている。
- 4 そこに、多くの部族、主の部族が上って来る。
イスラレルのあかしとして、

- 主の御名に感謝するために。
- 5 そこには、さばきの座、
ダビデの家の王座があったからだ。

第五期

カナンのイスラエルから、キリストの誕生まで

第 23 課

神さまはご自分の契約の民を守られる

1. 捕囚の地に残ったユダヤ人について書かれているのは、聖書のどの本ですか。
エステル記です。ペルシヤの女王となったユダヤ人の少女の名前が付いた本です。
2. エステル記では、どんな真理が教えられていますか。
邪悪な人たちには、神さまの教会を滅ぼすことは絶対にできない、ということです。[例 エステル8：7～11、16～17]
3. この時代、邪悪な人たちが神さまの教会を滅ぼそうとしていたのですか。
はい、悪魔が邪悪なハマンを使って、ユダヤ人を皆殺しにしようとしていました。
[エステル3]
4. ハマンはなぜ、教会を滅ぼしたかったのですか。
ユダヤ人のモルデカイを憎んでいたからです。[エステル3：1～6]
5. 彼はユダヤ人を皆殺しにするために、何をしましたか。

ユダヤ人がすべて殺されるような法律を作るように、アハシュエロス王を説得しました。〔エステル3：8以下〕

6. 神さまはどのようにして、ハマンの計画を覆されましたか。

神さまは、エステルが自分とその民族の命のために懇願するようにされました。
〔エステル7：1～4〕

7. エステルに、自分とその民族の命のために懇願するように言ったのはだれでしたか。

彼女のいとこのモルデカイです。この異教の地で、エステルを育てた人です。

8. 邪悪なハマんに、どのような裁きが下りましたか。

彼がモルデカイのために用意していた柱にかけられました。
〔エステル7：7～10〕

9. モルデカイやエステルのように、ユダヤ人が捕囚の地に残ることは罪でしたか。

はい、彼らは教会のあったエルサレムや、神の宮や、神さまの契約の約束に興味を持っていなかったようです。〔参照 ヘブル11：8～10、13～16；
出エジプト25：22；ルツ1：1～6、19～21〕

10. この歴史から、私たちは何を学ぶことができますか。

神さまはご自分の民にあわれみ深く、人間の罪深さでさえ用いて神の教会を救ってください、ということです。
〔エステル8：1；8：15～9：5；エレミヤ24：7〕

追加暗唱聖句： 詩篇122：6

6 エルサレムの平和のために祈れ。

「おまえを愛する人々が栄えるように。」

第 24 課

カナンで再び罪が現れる

1. 神さまは、エルサレムの城壁を建て神さまに忠実であるようにユダヤ人を励ますために、だれを遣わされましたか。

学者エズラと、王の献酌官ネヘミヤです。

[例 ネヘミヤ2：17～18；3；4：6；8]

2. ユダヤ人はエルサレムに戻った後、神さまに従順でしたか。

いいえ、彼らの中にはたくさんの悪い人たちがいることが、間もなく明らかになりました。

3. ユダヤ人たちは、どのような罪を犯しましたか。

異教の妻たちと結婚し、安息日に売買をしていました。

[ネヘミヤ13：16、23]

4. 祭司たちはどんな罪を犯しましたか。

異教の妻と結婚し、祭司職を汚した祭司たちがいました。

[ネヘミヤ13：22、28～29；エズラ9：1～3]

5. この頃、預言者ハガイはなぜ、ユダヤ人を厳しく叱ったのですか。

ユダヤ人は、神の宮の代わりに、自分たちのために立派な家を建てたからです。
[ハガイ1：1～5]

6. 預言者マラキは、人々をどのような罪のために厳しく叱りましたか。

彼は、人々が十分の一と奉納物によって、神のものを盗んでいると言いました。
[マラキ3：8]

7. ユダヤ人のこれらすべての悪は、私たちに何を教えていますか。

私たちのうちだれ一人として、神さまがキリストにあって約束してくださっている祝福を受けるに値する者ではない、ということです。[ミカ7]

8. その他にこの悪が私たちに示していることは何ですか。

神さまの恵みの素晴らしいわざによるのでなければ、キリストが来てくださることは不可能であった、ということです。

9. イスラエル人の中にも悔い改めた人もいましたが、それは何を示していますか。

神さまはご自分の約束に真実であられ、残りの民がキリストの到来を待ち望むようにされたということです。[マラキ3：16]

10. 主は、ご自分が真実であられることについて、マラキを通してどのように語られましたか。

主はこう宣言されました。「主であるわたしは変わることがない。ヤコブの子らよ。あなたがたは、滅ぼし尽くされない」(マラキ3：6)

追加暗唱聖句： 詩篇122：7～9

- 7 おまえの城壁のうちには、平和があるように。
おまえの宮殿のうちには、繁栄があるように。」
- 8 私の兄弟、私の友人のために、さあ、私は言おう。
「おまえのうちに平安があるように。」
- 9 私たちの神、主の家のために、
私は、おまえの繁栄を求めよう。

第 25 課

キリスト来臨のための準備

1. 捕囚から戻った後、イスラエル人たちには再び地上の王がいましたか。

いいえ、イスラエルはペルシヤとギリシヤに治められ、主イエスさまの頃には、世界的なローマ帝国に支配されていました。〔例 ルカ3：1；使徒2：9～11〕

2. この期間にユダヤ人たちが自分たちを治めていたことはありましたか。

はい、ひとときマカバイという名の人たちに治められていました。

3. このカナンへの帰還後、どのような形態の礼拝がより一般的になりましたか。

ユダヤ人たちは、安息日に会堂に集まり、律法を読んで解き明かしたり、祈ったりするようになりました。〔例 マタイ6：5；9：35〕

4. カナンへの帰還からキリストの来臨までのこの期間の特徴は何でしたか。

激しい迫害と、繰り返される神殿の冒瀆の時代でした。

5. これらの異教の王たちにユダヤ人が迫害されたとき、何が起こりましたか。

ユダヤ人たちはますます世界中の国々に散らされました。 [使徒2：9～11]

6. 神さまはなぜ、この世界的なローマ帝国にご自分の民を治めさせたかったのですか。

主イエスさまが死んでよみがえられた後、福音が遠く広く届けられるためです。
[例 使徒10：1～8；ローマ15：23～25]

7. このことが、どうして福音の広まる助けになったのですか。

世界中が一つの言語で結び合され、使徒たちが自由に一つの国から次の国へと移動できたからです。

8. でも、神さまは、シロが来るまで王^{おうしゃく} 笏はユダを離れない、と約束されたのではないですか。

その通りです。だからこそ、ダビデの王の家系はキリストが生まれるまで途絶えることがなかったのです。 [ルカ1：27、32；2：1～4]

9. キリストが、永遠にダビデの王座につくと約束されたシロなのですか。

はい、というのは、キリストこそ旧約聖書のすべての約束が指し示している救い主であるからです。 [創世記49：10；イザヤ9：6～7]

10. なぜキリストはシロと呼ばれるのですか。

キリストは私たちのすべての敵に完全な勝利をおさめ、私たちに永遠の安息を与えてくださるからです。 [イザヤ9：6；参照 詩篇2]

追加暗唱聖句： 詩篇89：1～4

- 1 私は、主の恵みを、とこしえに歌います。
あなたの真実を代々限りなく私の口で知らせます。
- 2 私はこう言います。
「御恵みは、とこしえに建てられ、
あなたは、その真実を天に堅く立てられる。」と。
- 3 「わたしは、わたしの選んだ者と契約を結び、
わたしのしもべダビデに誓っている。
- 4 わたしは、おまえのすえを、とこしえに堅く立て、
おまえの王座を代々限りなく建てる。」